

東向島一丁目
明間 藤子
(一言会理事)



おしゃれなお名前である。趣味でなさっている日本画やアララギの歌会で「ペンネームですか」と質問されるそう。まちづくりの和歌やカットを載せていただき、瓦版に文芸の薫りを運んで来て下さる。

民生委員、児童委員、老人相談員を三期務めていらしゃる。

「墨田区でも一寺言問は老人世帯の多いまち。一人暮らしの方、体の不自由な方、寝たきりの方、そういう弱い方を災害が起きたら誰がどう救済するのでしょうか。難しい問題を抱えています。」

まちづくりのための事例見学会には必ず出席して、教少ない女性。立場から発言される。

ただ今、独身。悠々自適の明間さんだが、戦後の混乱期に大変苦労された。ご主人と共にフレシ機を踏み30年。両親や夫に任せ、4人の男の子を育てあげた昭和の女には、今どきの女とはひと味違う強さとたくましさを感じられる。(純)

一言会 / 防災まちづくり瓦版
第19号 平成2年1月1日発行
編集 / 一言会を防災のまちにする会・編集局
高原純子・若木菊枝・木田佳男・木田代
編集協力 / マヌ都市建築研究所
発行 / 一言会を防災のまちにする会・事務局
墨田区春日野町4-1-1 電話(626)3151

町会と小学校とPTAと区 防災の情報交換が必要だと思う。

一言会では昨年来、災害発生時の応急活動態勢について話し合う地域防災活動拠点会議の開催方法について話し合いを重ねてきました。この会議は墨田区が推奨し、更正小学校通学区でモデル的に実施されています。一寺言問地区は小学校が2つあり、それぞれ消防署、警察署等防災関係機関が異なること、それぞれ地区外に通学区域が広がっていることなど、地域の事情に応じたあり方を検討してきました。その結果、理事会でこのほど次のような考え方がまとまりました。

1. 一寺小と言問小のそれぞれで、学校を拠点とし、通学区域を対象とした災害時の応急体制づくりに取り組むこと。
 2. まず、一言会に参加している関係町会の比重の大きな一寺小学校通学区域で試行してみる。
 3. 当面は、通学区域内町会と小学校とPTAと墨田区の関係者が集まり、防災に関する情報交換をすること。
 4. 会合の名称は、例えば一寺小学校地域防災情報連絡会とし、その進め方は、集まり、それから順次決めていくこと。
- などが決まり、町会や小学校長、PTA会長などに相談していくことになりました。

墨田区では災害時に各小学校等を通じて情報伝達を図るシステムを検討している。

一寺言問/安心のメッセージ

わたしの一言



東向島三丁目消防隊長
清水豊三さん

向島本署墨田出張所第一フロック協議会フロック長、東向島三丁目消防隊長の清水豊三さん。待の主人の清水豊三さんに先頃起きたサンフランシスコ大地震に關連して、向島地区の防災体制について伺いました。

「サンフランシスコの場合、地盤が弱かったこと、古い建物が多かったこと、さらに液化現象で被害が大きくなった。しかしボランティア組織や一般の人達が協力的に活動していたことが素晴らしいと思

いました。向島の場合も同じような不安に加えて日本家屋は燃えやすいので火が広がる心配があります」とのこと。

そこで消防隊長の皆さんが、①初期消火 ②避難路確保 ③避難誘導 ④正確な情報伝達を担当し、そのための訓練の資格を持ち、無線機を備え、受信の練習、町内消火器の点検、放水訓練など毎日おこなって、いざという時に備えていこう、しゃいます。なんと心強いことでしょうか。これから地域を守るため頑張ってください。(取材・木田)

液化化とは一言で言うと「ゆるい砂が地震動を受け、ドロドロ化してしまう現象」

正確な情報伝達が大事です。



同島五丁目東町会 防犯部長
倉利夫さん

サンフランシスコの地震はテレビで見ると範囲が狭いけれど、伊東沖の地震の時は、いろんな情報が入り乱れ、どうも正確な情報がなかなかつかみきれなかったです。行政のどの部分で情報を出すのかわからないけれど、正確な情報を住民に与えてほしいですね。そうしたら町会でも最善の努力で町会の方々にそれを伝えたいと思いますから。

サンフランシスコの地震に被害状況で、この地域にあってはまるようなことは教えていたけれど、注意点を問題点を具体的に考えていかなければいけないですね。

11月12日(日)に、東白根地区防災拠点訓練に参加しました。皆さん協力して白根防災団地まで整然として歩いて下さったけど、実際に地震が起ったら、あんな具合にはいかないよねー。

広い水戸街道、明治通りだ、て時間によ、ちゃ自動車がい、はいだしさ。落下物でどれほど道が歩行困難になるかわからないしね。底のし、かりした履き物を用意しなくちゃいけないと思、たね。立派な防災広場があるんだから、何とか家から火を出さずにして、あの防災団地までたどりつきたいもんだね。(若)



11月12日 白根防災団地でおこなわれた防災訓練



防火部長
渡辺長太郎さん



防火・防災部長
小島 隆さん



向島有季園利用の申し込み先は 〒130 墨田区横綱一の六の一 墨田区都市整備部開発促進室内
一言会事務局「向島有季園」係 電話633-151(西64)

応募券
（切取って
はがきに貼
て下さい）

向島有季園 第2期利用者募集

官製はがきで、一言会事務局まで申し込んで下さい。

1月31日消印有効



向島有季園の第2期利用者を募集します。
利用期間は3月1日から翌年1月31日まで。
路地帯の水を使った豊かな緑づくり、みんなが
見て楽しめるような緑づくりの担い手を求め
ます。希望者は官製はがきに応募券を貼り、
住所、氏名、電話番号を記入の上、一言会事
務局に申し込んで下さい。1月31日消印有効。
申し込まれた方の中から公開抽選で第2期
利用者を14名選びます。抽選日は2月中に予
定しています。追って通知いたします。なお
利用対象は一寺言問地区住民に限ります。利
用者は利用協定に掲げる責務をしっかり守っ
ていただきますのでご了承下さい。



利用者会議は毎回開催し、管理運営、利用上の問題について話しあわれた。

一袋で良かった...

井上唯子さん

はつかタイコンの種をまき
すぎて、間引きに苦労しまし
た。一袋で良かった...
全て初めてのため、四苦八
苦というところ。しかし間引
きした野菜もサラタにしたり
おひたしにしたりとみたはあ
りませんでした。サツマイモ
も小さくてあまり収穫はあり
ませんでした。味はとにかく
良かった。ワタはあつめて
ピンクッションを作るくらい
ありました。

お金にはかえられません



東向島一丁目 木村都子さん

有季園で野菜をつくと話
したら、知人が欲を借してく
れました。穫れないため、う
まく使いなせなくて苦労し
ました。使っているうちに、
骨を覚えて最近はず上手にな
りました。
あれもこれも植えたいのでし
よ。トマト、きゅうり、なす、
枝豆いろいろ植えてしま、た
の。生育してきて、風通しが
悪くなったり、虫がついたり、

いろいろ経験しました。
収穫した中では枝豆が本當
においしかった。八百屋さん
で買、てしまえば、いくらで
もないですよ。苗を植えて、
水をやって、病気にからな
いか心配して実、た。もの作
りのおいしさ。お金にはかえ
られません。
期待していたより収穫が少
なか、た分、お友達に収穫水
たくさんありました。(高)



専門家の明峰啓天さん(右)が指導し、
園生たちとまわって有季園の栽培や
管理運営についてアドバイスを受けていた。

次回の利用者の方々、
ステキに利用して！

向島五丁目
河合妙衣子さん

都会の中での土いじりは、
心をなごませてくれるものが
あります。コンクリートとは
違、た土のあ、たかさを手や
足で感じました。自分の一区
画子供と一緒にトマトやなす
の種をまき、芽かであるまでよ
く水をあげに行きました。子
供と成長を観察しました。自
分でまいて育てて実、た喜ぶ
はひとしおです。
小さな区画でも害虫に葉を
全部食べられてしま、たり、
間引きをしないとぼつぼつの
やせ細、た実にな、てしま、う
こと、農家の方々の苦労をこ
んな私に与えられた区画でさ
え、感じることを知りました。
ただ区画が小さいので、あ

人生全て勉強です。

宮崎芳望さん



近所の人に迷惑かけたみたい

大内慶子さん

人生全て勉強です。土の気
持ちにな、て考え、また植物
の気持ちにな、て考え、具体
的に体験すれば、失敗、成功
等、共に生きて勉強となり、
いつか何事に対して生きてきた
思考方法として人生に役立っ
たともあると思います。

官崎さんの菜園利用データ

5	6	7	8	9	10	11	12月
		茄子					
		人参					
							小松菜

土作りに時間がかか、たわ
ね。種を播いて水をや、て、
子供も楽しんでみたみたい。
とうもろこしを植えたのだ
けれど、売、ているような大
きな実はつかかなか、た。土の
栄養状態、日照時間と原因は
いろいろ考えられる。急にお
百姓さんのようにはできない
というのが実感。

虫がついたり、殺んできた
り、有季園の近所の方にはご
迷惑をかけたみたい。ま、ち
はいろいろの方が住んでいる
のだから、そういう人たちの
ことも考えないといけない
と思いました。今回の失敗をよ
く反省して、次も有季園に応
募したいわ。(高)

井上さんの菜園利用データ

5	6	7	8	9	10	11	12月
							小松菜

3月3日 (土) 午後1時スタート(予定)

都内の防災まちづくり団体が一寺言問に集まる!!

展示・討議・交流...まちづくりネットワーク

豊洲文化センターで、初の「防災まちづくり衆会」

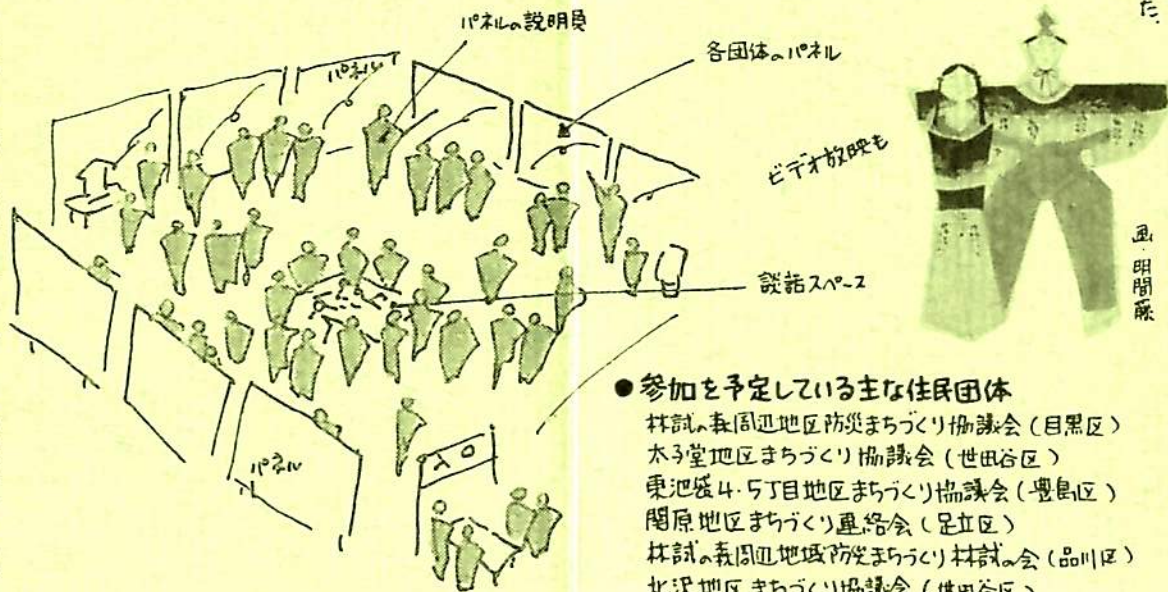
住民同士でまちづくりのネットワークを広げたい、という思いから来たる3月3日(土)午後1時から豊洲文化センターにおいて、防災まちづくり衆会と称する集いを計画しています。

これまでまちづくりについての情報交換は行政関係者や専門家の間ではなされていたものの、まちづくりの主役である住民団体では部分的、限定的なものになっていたという認識から、一言会が都内各地のまちづくり団体に呼びかけて企画するものです。行政や専門家までが一同に会し、体験や意見を自由に交換し、まちづくりに関わるものがフランクに交流する、そのような場を考えています。具体的には幕張メッセほどスケールは大きくありませんが、展示と討議と交流がワンセットになった見本市スタイルの集まりを企画しております。地元の皆さんの参加と協力をお願い申し上げます。

衆会について

フォーラム(forum)とは公開討論会と訳され、一般的に使われていきますが、源は古代ローマ都市の大広場のこと。各地のまちづくり団体が集う広場とそこに集う人々をイメージし、衆会(フォーラム)としました。

衆会にすれば、ほかの団体の活動状況やまちづくりの成果を見聞することも、自分たちのまちづくりの新しい課題やアイデアを出せることもないでしょうか。(一言会)



●参加を予定している主な住民団体

- 林試・森周辺地区防災まちづくり協議会(目黒区)
- 太子堂地区まちづくり協議会(世田谷区)
- 東池袋4-5丁目地区まちづくり協議会(豊島区)
- 関原地区まちづくり連絡会(足立区)
- 林試・森周辺地域防災まちづくり林試会(品川区)
- 北沢地区まちづくり協議会(世田谷区)
- 西又保二・三丁目地区まちづくり協議会(武蔵野市)
- 市民防災推進委員会(国分寺市)
- さんし会(杉並区)

防災まちづくり衆会の会場イメージ



向島百花会館で熱心な質疑がおこなわれた。

各地から視察があいつく 注目される我がまちづくり

先日(10月20日)も東京23区職員研修の一貫として、各区の関係者が一寺言問を訪れました。一言会の理事が対応にあたり、まちづくりの進め方を説明し、参加者の熱心な質問に答えました。



左から一言会の徳永氏、佐原氏、墨田区の宮口氏。

先着40名様(墨田区在住の方)を無料でご招待

一言言問 緑の講座

- 2月8日(木) 午後1時半～3時半
「バラの育て方」 岩波孝氏(園芸研究家)
※参加者全員にバラの苗をプレゼント!!
 - 2月22日(木) 午後1時半～3時半
「葉になる植物」 田中 氏(元都立専任植物園長)
- 会場/豊洲文化センター 参加費/無料
申し込み/墨田区緑化係 tel (626)3151(内690)

河合さんの菜園利用データ

5	6	7	8	9	10	11	12月
ポテト							
ナス				大葱			
えだまめ				にんじん			
ひまわり							

まじりの小さな区画にいろいろな種類のものを植えないほうがよいこと。あれもこれもと思いますが、一種類ずつの方が良いかも知れません。次回の利用者の方々、ステキに利用して下さい。

向島有季園の利用者へ ~ 利用協定から抜粋

- 利用内容
防災菜園は草花または野菜の栽培に利用する。
- 利用期間
防災菜園の利用期間は3月1日から翌年1月31日まで。
- 利用者の責務
利用者は向島有季園の管理運営に関し、次の事項を守る。守らない場合には利用期間中および後も利用を取り止める場合がある。
① 定められた利用内容を守る。
② 利用期間終了後、利用前の状態に戻す。
③ 害虫駆除及び除草等清掃を行う。
④ 生け垣の維持管理に協力する。
⑤ 利用者会議(一言会と利用者話し合い)に出席する。
⑥ その他、利用者会議において決められたことを守る。
- 事故の責任所在
防災菜園内の栽培作業中に生じた事故は、原則として利用者が責任を負うこととする。

路地帯はスペースをとるため、設置場所の選定に苦戦しています。一言会は路地帯の概念を拡張し、例えば、非常時の水の貯蔵を示すサインとして、形や大きさを少し多めに(1/7サイズにしたり、薄型にしたり...)設置する方の方を持っています。どなたか、設置場所を提案していただけないか、方法日別金三相談します。

お願い

路地帯は非常用水のサイン!?
設置場所を探しています。



向島有季園の路地帯サイン

一言言問地区は東京都の緑化推進団体の二相協賛、緑化係まで。